社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和07年02月05日

計画の名称	北部九州固有の豊かな歴史・文化、多様な自然・景観等を活かした広域観光活性化計画(重点)		
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間)	重点配分対象の該当	0
交付対象	福岡県		
計画の目標	高速道路による周遊ルートが形成されている北部九州地域の福岡県・大分県では、太宰府天満宮や別府、湯布院などの既存の有名観光地に加え、地域固有の豊かな歴史・文化、多様な自然環境や温泉、景	観等を活かした、様々な位	ҍ験型プランやカ
	ルチャーツーリズム、サイクルツーリズム等を活用した新たな魅力に出会える観光の拡大に取り組んでいる。観光需要が本格的かつ急速に回復した今、インバウンドの旅行需要は、買い物主体の「モノ消費	」から体験型観光の「コト	- 消費」へ変化し
	ており、この変化に応じた観光地域づくりが求められている。円安の影響で今後も増加が見込まれるインバウンド需要や旅行者のリピーターを確実に取り込むために、福岡・大分デスティネーションキャン	ペーンをきっかけとして、	体験型の観光を
	広め、国内外の来訪者の滞在促進を進めている。		
	これらの取組を推進するため、九州圏広域連携プロジェクト「九州圏に活力をもたらす交流・連携の促進プロジェクト」に寄与する観光拠点と福岡県・大分県で形成されている交通結節点をつなぐアクセ	ス道路の基盤整備を行うこ	ことで、福岡県・
	大分県への来訪を促進し、滞在型の観光需要の拡大を図る。		
全体事業費	t (百万円) 合計 (A+B+C+D) 6,185 A 6,185 B 0 C 0 D が果促進事業費の割合 C/	(A + B + C + D)	0 %

			 画の成果目標(定量的打	[標]										
							定量的指標の現況値及び目標値							
番号	定量的指標の定義	義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値						
						R5		R11						
1	【福岡県・大分県 共通目標】 延べ宿泊者数2,875万人(R5)から3,211万人(R11)に増	加 (336万人(12%)增	帥)			·		·						
	【福岡県・大分県 共通目標】 延べ宿泊者数					2875万人	万人	3211万人						
	(延べ宿泊者数の増加数) = (評価時点の年間延べ宿泊者数 - R5時点の年間延べ宿	眉泊者数)												
2	【福岡県 単独目標】 延べ宿泊者数2,112万人(R5)から2,344万人(R11)に増加 (232万人(11%)増加)													
	【福岡県 単独目標】 延べ宿泊者数	2112万人	万人	2344万人										
	(延べ宿泊者数の増加数)=(評価時点の年間延べ宿泊者数 - R5時点の年間延べ宿													
3	【福岡県 単独目標】最寄りの高速道路ICまで、または拠点施設間の所要時間を160時間・台/日短縮 (2%短縮)													
	【福岡県 単独目標】最寄りの高速道路ICまでの所要時間の日当り総アクセス時間	0時間・台/日短縮	時間・台/日短縮	160時間・台/日短縮										
	(総アクセス時間の短縮率) = {(整備前のアクセス時間 - 整備後のアクセス時	詩間)×日交通量}÷(整備	前のアクセス時間 ×	日交通	量)									
		1												
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	連携中枢都市圏を含む	○ 流域水循環計画を含む	- 地域再生計画を含む						

号	路	対象によることによる	直接	事業者 	都道府県道	種別 2 改築	要素となる事業名 (事業箇所) (主)前原富士線・3期工 区	事業内容 (延長・面積等) 現道拡幅 L=0.7km	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施 R07 R08			全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
-001 道교	本的に実施す 考 路 一般	福岡県	直接	される効果福岡県	都道府県道		(主)前原富士線・3期工			R07 R08	R09 R	10 R11		便益比	策定状況
備等-001 道節-002 道節	路 一般	福岡県	直接	福岡県	県道	改築		現道拡幅 L=0.7km	糸島市				850		-
-001 道記	路				県道	改築		現道拡幅 L=0.7km	糸島市				850		-
-002 道証					県道	改築		現道拡幅 L=0.7km	糸島市				850		-
	路 一般	福岡県	直接	福岡県			区								
	路 一般	福岡県	直接	福岡県						1					
	路 一般	福岡県	直接	福岡県	拟 诺萨										
	路 一般	福岡県	直接	福岡県	拟首広										
-003 道詞					加加加	改築	(一)節丸新田原停車場	バイパス L=0.8km	みやこ町				80		-
-003 道証	I		1		県道		線 綾野工区								
-003 道記						1				1 1					
-003 道記															
	路 一般	福岡県	直接	福岡県	都道府	改築	(主)八女香春線・星丸	現道拡幅 L=0.45km	朝倉市				100		-
					711.00										
-004 道5	改 一船			福岡里	都道府	边统	(主)添用赤池線 赤池2	パイパフ 1-0 59km	江京 恕町				969		Τ_
ر عرا ۲۰۰۰	132	田門ハ	H1X	THIP) >1		IV.		/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	TH H H				300		
					木坦		工匠								
205 145	ла			75 EXID	******	76.55	一、十、江田土油炉、杉田9	11° 4 10° 7 1 4 041	∠ CDMT		T		000	. 74	T
-005 坦』	路 一般	備岡朱	且按	備阿宗 		改梁		ハイハス L=1.01Km 					980	4.71	-
					県道		T⊠								
					_		T	Γ							Т
-006 道記	路 一般	福岡県	直接	福岡県		改築		バイパス L=1.33km	赤村・大任町				1,300	1.16	-
					県道		峠工区								
	I				1			ı	1			'			1
	004 道:	OO3 直路	004 道路 一般 福岡県 005 道路 一般 福岡県	004 道路 一般 福岡県 直接 005 道路 一般 福岡県 直接	004 道路 一般 福岡県 直接 福岡県 005 道路 一般 福岡県 直接 福岡県	1004 道路 一般 福岡県 直接 福岡県 都道府 県道 1005 道路 一般 福岡県 直接 福岡県 都道府 県道	Page	Pi	県道 工区 1004 道路 一般 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)添田赤池線 赤池2 バイパス L=0.59km 工区 工区 1005 道路 一般 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)添田赤池線 糸田2 バイパス L=1.01km 工区 1006 直路 一般 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)行橋添田線 立石 バイパス L=1.33km 1006 道路 一般 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)行橋添田線 立石 バイパス L=1.33km 1006	「中央 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)添田赤池線 赤池2 バイパス L=0.59km 福智町 工区 TI区 TI区 TI区 TI区 TI区 TI区 TIC TI	県道 工区 県道 工区 日接 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)添田赤池線 赤池2 バイパス L=0.59km 福智町 工区 T区 T区 TE TE TE TE TE T	「中央 「本田 「本田 「本田 「本田 「本田 「大イパス L=0.59km 「本田 「大イパス L=0.59km 「本田 「大イパス L=0.59km 「本田 「大イパス L=1.01km 「大イパス L=1.01km 「大田 「	「中央 福岡県 直接 福岡県 都道府 改築 (主)添田赤池線 赤池2 パイパス L=0.59km 福智町 「工区 「工工区 「工工工工工工工工工工	県道 工区	「中央 「「中央 「「中央 「「「「「「「「「「

1

案件番号: 0000628947

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接		種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実施			全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		作里力リュ	作生力リム	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R07 R08	R09 R1	0 R11	(百万円)	便益比	策定状況
			実施す	ることによ	より期待	される効果											
		備考				1			I	I							
広域活性化事業	A11-007	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府	改築	(一)英彦山香春線 添	現道拡幅 L=0.75km	添田町				442		-
							県道		田3期工区								
	A11-008	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府	改築	(一)長栖高橋線・山田	現道拡幅 L=1.1km	うきは市・朝倉				123		-
							県道		IE		市						
			1	1		1	I								<u> </u>		1
	A11-009	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府	改築	(主)甘木朝倉田主丸線	現道拡幅 L=0.54km	久留米市				120		-
							県道		田主丸工区								
				1			1										
	A11-010	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府	改築	(一)福土吉富線 垂水	現道拡幅 L=0.21km	上毛町				320		Τ_
	7111 010		Xer		H1X	田山八	県道	- X-X-	工区	が足が出 L-0.21Kiii	12.04				020		
							不是		工匠								
	144 044	、关内	фл	福岡県	直接	福岡県	松茶点	75.00		田茶花幅 1 0 01 00					20		T
	A11-011	追路	一般	備阿宗	且接	備	都道府	以架	(一)中津吉富線 広津	現道拡幅 L=0.3km	吉富町				20		-
							県道		IZ								
			1 .	Τ.	T	Τ.	T	T	T	T			1 1		I I		1
	A11-012	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府	改築	(主)八女香春線 高見	交差点改良 N=1箇所	うきは市				60		-
							県道		IX								
			•	•		•	•	•			,	. '			· '		
	1	1															

2 案件番号: 0000628947

基幹事業(大) 番号 地域 短別 交付 直接 預別 事業者 種別 1 種別 2 種別 1 種別 2 種別 2 種別 2 年別 2 年別 2 年別 2 年別 2 年別 2	A 基幹事業															
横考 本語 本語 本語 本語 本語 本語 本語 本		番号		1	1			種別 1	種別 2	I .						
Ali-013 港湾 一般 福岡県 直接 福岡県 地方港 建設 芦屋港 港湾改修事業 浮桟橋 N=1式 芦屋町 556 1.28 -			一体的に	実施する	ることによ	にり期待	される効果		•	•		<u> </u>	•	•		
A11-014 港湾 一般 福岡県 直接 福岡県 地方港 建設 芦屋港 港湾環境整備事 緑地 A=1.2ha 芦屋町 190 1.28 - ※ *** A11-015 河川 一般 福岡県 直接 福岡県 一級 環境 ニツ川 河川環境整備事 親水護岸等 L=20m 柳川市 75 2.2 - *** 「小計 6,185			備考	_												
A11-015 河川 一般 福岡県 直接 福岡県 一級 環境 二ツ川 河川環境整備事 親水護岸等 L=20m 柳川市 75 2.2 -	広域活性化事業	A11-013	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県		建設	芦屋港 港湾改修事業	浮桟橋 N= 1 式	芦屋町		556	1.28	-
A11-015 河川 一般 福岡県 直接 福岡県 一級 環境 二ツ川 河川環境整備事 親水護岸等 L=20m 柳川市 75 2.2 -																
		A11-014	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県		建設		緑地 A=1.2ha	芦屋町		190	1.28	-
		A11-015	河川	一般	福岡県	直接	福岡県	一級	環境		親水護岸等 L=20m	柳川市		75	2.2	-
合計 6,185												小計		6,185		
合計 6,185				'											1	
												合計		6,185		
				l						1		1		I		
					Τ	$\overline{}$										

3 案件番号: 0000628947

事前評価チェックシート

計画の名称: 北部九州固有の豊かな歴史・文化、多様な自然・景観等を活かした広域観光活性化計画(重点)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1)基本方針と適合している。	0
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2)上位計画等と整合性が確保されている。	0
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1)広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2)広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4)拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III.計画の実現可能性 計画の具体性 1)拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	0
Til.計画の実現可能性	0
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	0
TII . 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	0

(参考様式) 参考図面(社会資本総合整備計画 広域連携事業)

